



# 元気キッズ通信

2023年  
2月号

発行 保育園元気キッズ

寒い日が続いていますが、暦の上ではもうすぐ立春を迎え、進級・卒園まで残すところ2か月。冬の寒さを楽しみに変えて、たくさんの思い出を作っていきたいと思います。昔から「子どもは風の子」といいますが、年齢が低い子どもほど冷たい風の中でも戸外では笑顔で元気いっぱい走り回っています。つつい身を縮めがちですが、子ども達を見習って丸まりがちの背中をしつかり伸ばし、体を動かして体の中から温め、一緒に寒い冬を乗り切りましょう。



代表  
コラム

## 教育の目的とは？

保育園から小学校へ行く、「教育」や「学習」面が重要になってきます。保育園ではたくさん遊びこんできた子ども達が、小学校へ行くとう今度は机に向かって学ぶことが大切になってきます。

では教育とはなにが大切なのでしょう？ APU大学の学長出口浩明氏の書籍「教えるということ」にざぱり2つのことを言っています。

### 教育の目的

- ①自分の頭で考える力を養う  
自分で感じたことや自分の意見を自分の言葉で、はっきり表現できる力を育てること



- ②社会で生きていくための最低限の知識（武器）を与える  
お金、社会保障、選挙など、社会人になるとすぐに直面する世の中の仕組みを教えること

保育の中でも、①の力は育まれます。サークルタイムなどで子ども達自身が発言し、相手の言葉を受け止めたり、時に反対意見をいったりということで、徐々に意見をいうこと、相手を理解することの大切さを学びます。

では②の社会で生きていくための最低限の知識はどうでしょうか？保育の中では、探求学習の中のテーマで取り上げることは可能でしょう。きっと子ども達の中でお金の価値、社会の成り立ち、選挙のことだって理解できると思います。同じように家庭の中でも、お金のことや政治のことって、ちょっと話題にしにくいかもしれませんが、ぜひ話してほしいと思います。特に政治は敬遠されがちなテーマですが、私たちの生活と密接に関わってきます。前述の出口先生は政治とは「税金の使い道を決めること」とシンプルに説明しています。

年明けに「異次元の少子化対策を行う」と岸田総理は言いました。私はとても素敵な税金の使い方だと思います。ぜひちょっとした社会の問題などを食事のときや親子の会話でしてみてください。子ども達がどのように考えているかを知る良いきっかけになると思います。



元気キッズグループ  
代表 中村敏也



みんなとおなじ給食を

## 3大アレルゲン除去食の提供



元気キッズではインクルーシブな保育を目指しています。給食においてもアレルギー児も皆と同じ給食を食べられるように、乳幼児期に特に多い3大アレルゲン（卵、乳、小麦）を除去した給食、おやつを提供しています（認可園のみ）。そのため、飲料としても給食で牛乳を提供していません。これら3大アレルゲンに多く含まれる栄養素は多様な食材を使用することで補っています。小学校にあがると給食で牛乳の提供がありますので、ご家庭で牛乳を飲むことで少しずつ牛乳に慣れるようにいただけたらと思います。

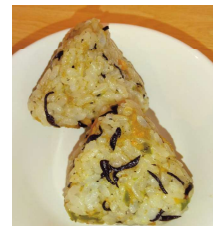
### 材料（ごはん1合分）

|      |       |
|------|-------|
| ツナ缶  | 50g   |
| ひじき  | 5g    |
| 人参   | 40g   |
| 椎茸   | 12g   |
| 小松菜  | 10g   |
| ピーマン | 10g   |
| ごま油  | 2g    |
| 醤油   | 小さじ1  |
| みりん  | 小さじ半分 |

### カルシウムたっぷりレシピ / ひじきおにぎり

#### 作り方

- 野菜をみじん切りにする
- ごま油を熱し、ツナをよく炒めて戻したひじきと野菜を加えて炒める。
- 醤油、みりんで味付けをする。
- 炊きあがったご飯に加えて混ぜる。



## 元気キッズの園紹介



## 新座栄園

新座市内小規模施設の中で1番広い新座栄園。建物の2階にあるワンフロアの園です。園内は各クラスに分けられていて、それぞれの年齢にあったお部屋作りをしています。近くには公園や緑道などがたくさんあり、毎日「どこの公園に行こうか？」とお話しながら戸外活動を楽しんでいます。

近所には商店街もあり、八百屋さん・お肉屋さん・お総菜屋さん・ディサービスの方々に大きな声で「おはようございまーす!」と挨拶しています。日々、地域の色々な方に見守られて過ごす栄園の子ども達です!



## 保育コラム

### 福はうち、鬼はそと

2月3日は節分!元気キッズでは、日本の伝統文化を知る目的として豆まきが行われます。鬼 = 怖いというイメージですが、元気キッズでは怖い鬼が登場することはなく、自分の心の中にいる鬼を退治することを伝えています。節分に関する制作を行ったり、『豆まき』や『おにのパンツ』の歌を歌ったりして気持ちを高めていき、当日は「おには～そと!ふくは～うち!」と元気いっぱい!に心の中の鬼退治を行っています。

各園取り組み方は異なりますが、節分を楽しく迎えられるように遊びの中に取り入れています。新しい年に福がたくさん訪れますように。



## 保健

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っていますので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。

## 冬の感染症 インフルエンザ

インフルエンザは、咳やくしゃみなどにより感染し、毎年多く感染者がでます。風邪と比べ、急な発熱、悪寒、関節痛が初期症状として強く、それに続き下痢、嘔吐、咳、くしゃみ、喉の痛みなどの症状が見られます。放っておくと周りへの感染を広げるだけではなく、インフルエンザ脳症などの合併症の危険も伴うので、インフルエンザの症状かと思ったら医療機関で診てもらいましょう。特に新型コロナウイルスも流行しているため、診断が難しくなっていますので、心配な時は、検査の依頼をしましょう。

### 病児保育元気キッズケアもご利用いただけます

病児保育元気キッズケアでは、インフルエンザと診断を受け、抗インフルエンザ薬の内服をしていれば、解熱後24時間でお預かりが可能となります。何かあればお気軽にご相談下さい。



## 元気キッズの児童発達支援

### 製作が嫌いにならない環境作り

製作には発達を促す要素がたくさん。子どもの世界を広げるために少しずつでも活動出来るように保育園では取り組みをご紹介します。

## 元気キッズの制作活動

一斉に製作をするのではなく、小集団での活動

20名の園児に1名の保育者が同じ事を一斉に製作を進めるやり方ではなく小集団5名~10名以下の園児に1名の保育者が、製作を進めるやり方です。



### 小集団で制作活動を行うメリット

- 手の届くところに保育者がいて、個々の進み具合を確認し援助が出来たり、教えることも出来る
- やり方(例えば折り紙の折り方やハサミの使い方)工程をスモールステップで提示する事が可能
- 製作コーナーで行う為、玩具や絵本など視覚的な刺激が目に入りにくい環境
- 身近なもの、イメージしやすいもの、興味のあるテーマ、単純なものを個別に提供出来る
- 発達の特性からくる苦手も気づきやすい環境  
(指先の力のいれ具合が未発達、指のりの感触を嫌がる子、イメージ通りに完成出来ない子と癩癩になる子、失敗を恐れて参加を渋る子など)



## 児童発達支援での制作活動

一人一人の発達段階に応じたゴールを設定し、「できた!」が実感できるような結びにつなげています。これは元気キッズの療育がとても大事にしているポイントのひとつです。例えば「折り紙を折る」という工程にも「畳む」「角を合わせる」「折り目を付ける」など、それぞれのお子さまが今いる発達段階を見極め、ちょっとのお手伝いで達成できるゴールを設定しています。

## 活動報告

### 皆様のお声をお聞かせください

毎月元気キッズの保護者の皆様に配信している元気キッズ通信。少しでも保護者の皆様にとって有益な情報提供の場になればと作成しております。今後もより保護者の皆様に寄り添った内容とするために、ぜひ皆様のお声をお聞かせください。

「保育園のこんなところが知りたい」「こんな時先生たちはどうしてる?」「近くに素敵な公園ないかな」など、どんなことでも構いませんので元気キッズ通信を通して知りたい情報をお待ちしております。

左記のQRコードからアンケートフォーム(2分程度)が開けます

